

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスひかり

支援プログラム

作成日

令和 8 年

3 月

23 日

法人（事業所）理念	ひかり理念 ・基本・ルールやするべき事を考え行動できるよう支援します ・絆・コミュニケーション力を養い、相手を思いやる気持ちを学んでいけるよう支援します ・尊重・ひとりひとりの特性を理解して、その人に合わせた対応を職員一同学び信頼を深めていけるように支援します		
支援方針	総合支援型 児童発達支援・放課後等デイサービスひかりは日常生活に必要なスキルの取得。集団生活・集団活動を通してルールやマナーを学び、成功体験の積み重ねを自己肯定感に繋げ、安定した人間関係の構築、社会性を身に付けることを支援の方針としています。		
営業時間	9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみや食事マナー等、生活上のスキルを習慣化し、身に付くよう支援します。 ・安心して活動に参加し、過ごせるよう個人の特性に配慮し環境整備を整えます。 ・健康の増進として睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援します。 ・日常生活や社会生活を営めるよう、それぞれの子供に適した身体的、精神的、社会的訓練を行います。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な、正しい姿勢と運動・動作の基本的技能の向上を目指します。 ・支援プログラムに感覚統合遊びを取り組み、楽しみながら身体の発達に繋がるよう支援します。（粗大運動・微細運動） ・保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるような遊び等を通して支援します。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・パズルや知育玩具、記録力ゲームを通じて、問題解決能力や記憶力を育みます。 ・宿題、学習プリントへの取り組みを通じて、学習習慣が身に付くよう支援します。 ・数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のための支援を行います。 ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行います。 	
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・こども会議や今月の目標の発表を企画し集団、他者との意見交換やコミュニケーションの方法を学べる支援をします。 ・言葉のアウトプットを促し、自然と言葉が出ることが定着するように支援します。 ・障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行います。 	
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動の中で、ルールを守ることの大切さを知らせたり役割分担をしたりして社会性や安定した人間関係の形成ができるよう支援します。 ・褒める言葉や成功体験の積み重ねを通して自己肯定感を育みます。 ・遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援します。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・個々のご家庭の状況に対応できるように、常に情報共有を行ない、困りごとについての相談や支援も行います。 ・家庭の中で支援内容に付随する事を、ご家庭の了承を得た上で事業所とご家庭にてお互い協力しながら支援を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業後やその他、移行先にスムーズに移行ができるよう、各関係機関との連携を図り、調整を行います。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の公共施設と連携し、防災訓練を行ない災害時の対応力を高めています。 ・図書館や体育館など、地域の共有施設を利用し、地域資源を活用しています。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の研修会への参加。 ・児童発達管理責任者資格取得の支援。
主な行事等	季節行事、近隣の公共施設や公園へのお出かけ、買い物学習、月に一度のシークレット活動(主に外出支援)。		

事業所名

放課後等デイサービスひかり宇美校

支援プログラム

作成日

令和 8 年

3 月

23 日

法人（事業所）理念		未来ある子どもたちのために発達に心配のある子どもたちが安心して過ごし、様々な体験を通して安定した心を育むことをサポートします。 [絆 きずな] 「ひかり大好き」「先生大好き」「友達大好き」心が動く活動の中で思いを共感し、コミュニケーション力を育みます。 [遊 あそび] 楽しい、面白い、やってみよう子ども達の遊びの中での好奇心や探求心の芽を大切に「学ぶ力」の根っこを育みます。 [創 そうぞうりよく] 創る、創造する、喜び作り遊びを通してのびのびと自分の思いを表現する喜びを積み重ね、創造力や創造性を養います。								
支援方針		○個別の支援を大切にし、子どもの発達を見守り、成長を支援します。 ○子どもが自信を持って日常生活を送れるよう、生活支援、学習支援、社会性の向上に焦点を当てます。 ○地域との連携を強化し、社会とのつながりを大切にし、子どもの成長をサポートします。 ○保護者と連携し、家庭と施設が一体となった支援を提供します。 ○職員の質の向上を目指し、常に専門的な知識と技術の習得に努めます。								
営業時間		9 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	○生活リズムの整備： ○基本的な生活習慣の確立：食事のマナーや自分での身支度（手洗い、うがい等）を促す。 ○日常生活の支援：個々の体調に応じた柔軟な対応。 ○健康管理：定期的な体調チェック（体温測定、栄養バランスの確認）、季節ごとの感染症予防（手洗い・うがいの指導）。								
	運動・感覚	○身体を使った活動：スポーツ（ドッジボール、野球）、ダンス、ストレッチやヨガを通じた柔軟性向上。 ○感覚統合活動：粘土遊び、工作活動、触感遊びを通じた感覚刺激。聴覚や視覚の感性に対する感覚調整トレーニング。 ○個別運動プログラム：子どもの発達段階に応じた運動能力向上プランの作成と実施。								
	認知・行動	○学習支援：宿題のサポート、個別の学習プラン作成。視覚・聴覚教材の使用による理解促進。 ○認知トレーニング：ワーキングメモリやフラッシュカードなどの記憶ゲーム、注意力を養う課題を用いたトレーニング。 ○行動支援：ポジティブな行動強化を通じた自己管理能力の向上。問題行動への適切な対応方法の指導。								
	言語 コミュニケーション	○言語能力の育成：会話の練習、絵本の読み聞かせ、物語りを通じた語彙力と表現力の向上。 ○非言語的コミュニケーション：身振り手振り、視線、表情を使ったコミュニケーションスキルの強化。 ○感情表現のサポート：感情カードを使った気持ちの表現練習、ロールプレイを通じた意図伝達のトレーニング。								
	人間関係 社会性	○グループ活動：ゲームや共同作業を通じた友達作りの支援、協力することの楽しさを体験。 ○社会的ルールやマナーの習得：挨拶や順番待ち、公共の場での行動指導。 ○協調性の向上：他者との違いを尊重し合う活動を通じた共感力の育成、問題解決スキルの向上。								
家族支援		定期的に保護者との面談やモニタリングを実施し、家庭でのサポート方法や子どもの成長に関する情報共有を行います。また、家庭内での問題解決やコミュニケーション向上に向けた支援も行います。				移行支援		放課後等デイサービスの終了後、進学に向けた移行支援を行います。社会適応能力を養い、今後の生活に役立つスキルを身につけるためのサポートをします。		
地域支援・地域連携		地域社会との関わりを深めるため、地域イベントの参加を促し、地域とのつながりを育みます。また、地域の支援機関とも連携を取りながら、子どもたちが地域に適應できるよう支援します。				職員の質の向上		職員に対して定期的な研修や勉強会を実施し、最新の支援技術や知識を習得できるようにします。また、個別のケースに応じた対応力を高めるため、チームワークを強化します。		
主な行事等		○季節ごとのイベント（春の遠足、夏祭り、秋の運動会、冬のクリスマス会など） ○地域との交流イベント（地域の子どもたちとの交流会、地域ボランティア活動など） ○発表会や作品展（子どもたちが自分の成長を発表できる場） ○親子参加型イベント（親子で楽しめるクリスマス会）								